Forties フォーティーズ便り
発行：横濱フォーティーズ野球倶楽部報道部
http://40s.office-thank.com

第4週4月4日（晴れ）　東名グラウンドグランド

第1試合【1回戦】湘南1勝

古山キャノン炸裂！港南の盗塁を封じMVP

	(3)	(2)	(1)	(1)	(3)	(0)		計	安打
湘南	2	3	1	1	1	0		8	(10)
港南	3	0	0	0	0	1		4	(3)
	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)			

【勝】後藤　　1勝
【敗】早川　　1敗(1)

ＭＶＰ：古山　　Ｖ打点：川崎
二塁打：後藤・古山・大石（湘南）・岩田（港南）

港南 守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
8	佐藤寿	3	1		.333
9	与儀	2			.000
3	土屋	3			.000
2	田中正	1			.000
6	山脇	3	1	2	.333
5	岩田	3	1		.333
7	森田	1			.000
4	高須賀	1			.000
1	早川	2			.000
D	田中公	1			.000
D	岡崎	2			.000
チーム計		22	3	2	.136

湘南 守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
8	河田	4	3	1	.750
1	後藤	4	2	1	.500
2	古山	3	1	1	.333
9	川崎	3	1	2	.333
7	菅	2		1	.000
6	平野	4	1		.250
3	川崎J	3	1		.333
5	大石	3	1		.333
4	伊藤慎	3			.000
D	佐々木	1			.000
チーム計		30	10	6	.333

※守備位置はスタート時

投手 氏名	回数	安打	四球	三振	失点
早川	6	10	4	1	8
チーム計	6	10	4	1	8

投手 氏名	回数	安打	四球	三振	失点
後藤	4	3	4	2	3
川崎	2		2	2	1
チーム計	6	3	6	4	4

港南ｖｓ湘南の試合は初回から点の取り合いになった。初回の湘南は先頭、帰国復帰第一戦の河田、いきなり安打から古山の適時二塁打と菅の犠飛で２点を奪う。その裏の港南は２失策が絡んで３点を奪って逆転したが２回表の湘南も下位打線２失策から佐々木の三塁前お手本の犠打で二・三塁のチャンスでまたもや河田適時打で同点、その後二死二・三塁で港南土屋監督、古山を申告敬遠で満塁、続く川崎義が意地の２点適時打で逆転した。湘南先発の後藤は２回から４回まで無失点、さすが昨年の防御率０点台の投手だ！５回から逆転打の川崎に継投で２回を１失点でまとめた。一方港南早川は５回まで失策絡みで毎回失点だった６回まで１人で投げ抜き今季初完投！湘南が後藤→川崎義のリレーで開幕戦を勝利した。
（港：髙木浩）

盗塁を立て続けに2つ刺しました（古山）

第2試合【1回戦】浜友1勝

浜友 強力打線が繋がり19安打快勝！！

	(3)	(4)	(6)	(2)	(3)			計	安打
浜友	4	3	6	3	3			19	(18)
港	1	2	0	1	0			4	(6)
	(1)	(2)	(1)	(1)	(1)				

【勝】柴田　　1勝 1敗
【敗】大川　　1敗

ＭＶＰ：小林孝
三塁打：入江・堀内（港）
二塁打：土門・中路・菅和・柴田弟・竹内・太刀岡（浜友）・斉藤公（港）

港 守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
6	工藤	2			.000
7	入江	2	1		.500
8	高木浩	1		1	.000
2	本末	2			.000
5	斉藤公	2	2		1.00
9	高木	1			.000
3	堀内	2	1	2	.500
4	山田	2			.000
1	大川	2	1		.500
D	弘中	1			.000
D	丸山	2	1		.500
D	舘	1			.000
チーム計		20	6	3	.300

浜友 守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
2	石川誠	4	2	1	.500
6	土門	4	1		.167
1	柴田	4	1		.250
8	中路	2	1		.250
7	嶺井	3	2	1	.400
4	菅和	3	1	1	.250
3	柴田弟	3	2	3	.400
5	山下	3			.000
9	渡部	1	1		.333
D	竹内	2	2		.667
D	野地	3	2	3	.500
D	太刀岡	1	1	3	.500
D	小林孝	3	2	1	.400
チーム計		36	18	13	.500

※守備位置はスタート時

投手 氏名	回数	安打	四球	三振	失点
大川	4	15	4	2	16
高木	1	3	2		3
チーム計	5	18	6	2	19

投手 氏名	回数	安打	四球	三振	失点
柴田	4	5	2	1	4
山下	1	1	1	1	
チーム計	5	6	3	2	4

初回表、浜友・先頭石川誠の左前安打でチームを勢いを付け、即二盗、後続の内野ゴロで一気に本塁をついて先取点。更にラミ、柴田弟の左前安打で、初回効率よく４点を先制。機動力・チームバッティングがうまく機能した見事な先制攻撃であった。一方、港もその裏、２番入江の目の覚めるような会心の右越三塁打で、流れを引き戻すも、後続の内野ゴロによる１点止まり。この回追加点が奪えなかったのが痛かった。２回以降は、浜友自慢の強力打線が炸裂！クリーン長短打が続く続く・・。太刀岡、野地両氏の３打点を含み気がつけば３回までに１３点を取得しゲームを決めた。投げては浜友先発柴田はイニングを重ねるごとに安定感が増し、要所を占め港打線を４回４点に抑える見事な投球。１９対４で浜友の見事な勝利で今シーズン嬉しい１勝目。今後の活躍が期待される。
（湘南：大石）

2安打1打点（小林孝）

第3試合【1回戦】浜翔1勝

浜翔危なげなく開幕2連勝

	(2)	(3)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	計	安打
浜翔	2	1	3	0	2	0	2	10	(7)
浜風	0	0	0	0	0	0	0	0	(2)
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)		

【勝】佐久川　　2勝(1)
【S】石川伸　　1S
【敗】斎藤　　1敗

ＭＶＰ：佐久川　　Ｖ打点：佐久川
二塁打：佐久川(浜翔)

浜風 守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
6	樋高	2			.000
8	尾野	3			.000
5	石川光	3			.000
1	斎藤	3			.000
2	成田	2	1		.500
7	軽部	2			.000
3	神林	2			.000
4	椎野	2			.000
D	高橋信	2	1		.500
9	網倉	2			.000
D	富岡				

浜翔 守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
6	犬塚	2			.500
4	新川	4	1		.500
1	佐久川	4	3	3	.500
5	石川伸	2			.200
2	高橋茂	3		1	.143
8	増田	3			.167
7	三輪	3	1	1	.333
3	田端	4	1	1	.143
D	柳本	3			.000
9	小林正	3	1		.333
D	丸木	1			.000

チーム計	23	2		.087	チーム計	32	7	6	.219

※守備位置はスタート時

投手 氏名	回数	安打	四球	三振	失点	投手 氏名	回数	安打	四球	三振	失点
斎藤	4	6	3	3	6	佐久川	4		1	3	
石川光	3	1	7	1	4	石川伸	3	2			
チーム計	7	7	10	4	10	チーム計	7	2	1	3	

4回をノーヒットノーラン
（佐久川）

浜翔は初回、１死後新川の左二塁打から佐久川の右前適時打と敵失に乗じて昨年度のＭＶＰ投手の浜風斎藤から２点を先制する。浜翔は２回にも三輪、田端が連打で作った無死一・三塁から併殺打の間に１点を追加し、さらに３回には４つの敵失と佐久川の左越え二塁打などで１安打で３点をあげた。一方浜翔佐久川は安定した投球を見せ、４回に樋高に死球を与えた以外は開幕戦となる浜風打線をパーフェクトに抑え込んだ。５回からは２番手投手の投げ合いとなったが、浜翔石川伸は３回を２安打に抑え完封リレーにまとめたのに対し、浜風石川光は被安打は１としながら７四死球を与え４点を献上することとなった。ＷＰを含む６失策と１０四死球の浜風の守備体制の立て直しに期待したいが、浜翔の安定した試合展開が目立つ試合であった。ＭＶＰは開幕２戦の１１イニングで被安打１と好調が続いている浜翔佐久川、この日は３安打３打点と投打の活躍となった。（浜友：山下）

チーム成績

	試合	勝利	敗戦	引分	勝点	勝率	G差	安打	HR	得点	失点	打率	出塁率	失策	OIP
浜翔	2	2	0	0	4	1.000		16	2	16	1	.276	.425	1	1
湘南	1	1	0	0	2	1.000	0.5	10		8	4	.333	.400	5	0
浜友	2	1	1	0	2	.500	0.5	19		20	10	.328	.444	3	0
港	1	0	1	0	0	.000	0.5	6		4	19	.300	.391	6	0
港南	1	0	1	0	0	.000	0.0	3		4	8	.136	.321	5	1
浜風	1	0	1	0	0	.000	0.0	2			10	.087	.125	7	0

チーム勝敗表

	浜翔	湘南	浜友	港	港南	浜風
浜翔			○			○
湘南					○	
浜友	●			○		
港			●			
港南		●				
浜風	●					